



平成 22 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社バンダイナムコホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 祝 男
(コード番号 7832 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 経営企画本部長 浅 古 有 寿
(TEL: 03-5783-5500)

第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績値との差異および
通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 8 月 5 日の第 1 四半期決算発表時に公表した、平成 23 年 3 月期 第 2 四半期累計期間(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)の業績予想における予想数値と比較して、本日公表の実績値において下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、平成 22 年 8 月 5 日の第 1 四半期決算発表時に公表いたしました、平成 23 年 3 月期 通期(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)の連結業績予想につきましても、本日下午記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値と実績値との差異

①第 2 四半期累計期間(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)の連結業績予想数値と実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益 (△:損失)	1株当たり 四半期純利益 (△:損失)
前回予想(A)	175,000	1,500	1,500	△3,500	△14 円 50 銭
今回実績(B)	173,595	5,067	5,006	△1,930	△8 円 00 銭
増減額(B-A)	△1,405	3,567	3,506	1,570	—
増減率(%)	△0.8%	337.8%	333.7%	—	—
ご参考:前年同期実績 (平成 21 年 4 月 1 日～ 平成 21 年 9 月 30 日)	172,733	△2,615	△2,866	△6,038	△25 円 02 銭

②差異の理由

当第 2 四半期累計期間につきましては、玩具ホビー事業の国内定番キャラクター玩具が「仮面ライダー」シリーズを中心に好調に推移するとともに、デジタルカードゲームのデータカードダスなどの利益率の高いカード商材が人気となりました。また、リスタートプランに基づき着手した様々な施策により、コンテンツ事業、アミューズメント施設事業を中心に一定の成果をあげることができました。(併せて、本日発表の「平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」をご参照ください)。

この結果、当第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値と比較して実績値に差異が生じました。

2. 通期の連結業績予想数値の修正

①通期(平成 22 年4月1日～平成 23 年3月 31 日)の連結業績予想数値の修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益 (△:損失)	1株当たり 当期純利益 (△:損失)
前回予想(A)	400,000	11,000	10,500	4,500	18 円 64 銭
今回予想(B)	400,000	11,000	10,500	1,800	7 円 45 銭
増減額(B-A)	—	—	—	△2,700	—
増減率(%)	—	—	—	△60.0%	—
ご参考:前年同期実績 (平成 21 年 4 月 1 日～ 平成 22 年 3 月 31 日)	378,547	1,883	1,907	△29,928	△123 円 98 銭

②修正の理由

通期の見通しにつきましては、前回予想と比較して海外販社を中心とした子会社の赤字幅拡大の一方、主として国内子会社の増益に伴い法人税等の増加が見込まれることから、平成 22 年8月5日の第1四半期決算発表時に公表しました予想数値を上記のとおり修正いたします。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上